

誰もがいつまでも住み続けたい魅力あるまちに！

玉川学園・南大谷地区協議会 ニュース

vol. 11(創刊第十一号) 2020. 3

発行&発行責任者：玉川学園・南大谷地区協議会
代表 徳力 幹彦

～協働して下さる団体や個人を募集しています！～

お知り合いの理事やニュース記載の担当にお気軽にご連絡下さい。

玉南地区協議会 会長挨拶 徳力幹彦

私が2018年4月に玉川学園町内会会長を引き受けたとき、玉川学園・南大谷地区町内会・自治会連合会と玉川学園・南大谷地区協議会（玉南地区協議会）の会長も引き受けることになりました。

玉南地区協議会は、自身の好みにあった団体に参加して、特定の目的に対して活動的に働く人たちが構成されていること、そして、それぞれの特異的な活動が生き生きしていることが分かり、町内会とは異次元の組織であることが分かってきました。町内会は、町内会会員全員が平等に住み良い社会に住むことができることを目的としている集団です。これからは、玉南地区協議会のような特定の目的を持って社会に貢献していく組織と、町内会のような組織が互いに切磋琢磨していくことによって、より住み良い社会が生まれてくることを、心から願っています。

記念すべき第10回となる“はなびら市（4月4日）”と、“さくらめぐり（4月5日）”が今年も玉川学園の各所で開催されます！

🌸 4月4日（土）はなびら市 🌸

玉川学園商店会ポケットパークでは、商店街うまいもの市、フラメンコや南大谷中吹奏楽部、学園前Duoによる街角コンサート、防災食のアレンジ料理試食会を、きらぼし銀行前の駐車スペースでは、地区社協バザー「春の市」、ギャラリーの仲間たちの小さなお店を、ころころ児童館では「春色ランチ」（要予約で定員15名、参加費300円、園児から参加可）を開催予定です。

🌸 4月5日（日）さくらめぐり 🌸

3丁目子ども広場では、花をめぐって焼き団子&スタンプラリー、子育てチームクローバーによる「プレーリヤカーがやってくる」、MGサッカー教室、たくさんの個性的なお店が出店するはなびら屋台市、南大谷おやじの会（今回初出店！）のほか、茶道体験やハチマキ道路をみんなで楽しく走る「はなびらジョギング」も行われます。アートスペースMATSUIでは、「ぎゃざーギャラリー」と銘打って、数多くの作家さんの作品展示と販売が行われる予定。

詳しい情報は3月上旬に配布予定の桜色のチラシをご覧ください！

（玉川学園商店街や玉川学園町内会で配布予定）

🌸 4/5はぎゃざーギャラリー@アートスペースMATSUI以外は、すべて雨天中止です。 🌸

問い合わせは、篠原ケイタイ（090-8517-0116）まで。





【まちづくり顕彰プロジェクト】 ～玉川学園地区まちづくりの会主催～

今年まちなみ景観に貢献した開発がされ、魅力的に育っているエリア内の自宅をエリアの代表として顕彰しました。昨年6月の玉川学園地区まちづくりの会の総会では、顕彰エリアの紹介と顕彰理由を発表し、理由入りの感謝状と地域在住の作家さんによるエリアの特徴を表したオリジナルのオブジェをお渡しして、参加者全員で乾杯、お祝いしました。顕彰理由を発表することにより、感謝する方される方、双方で住まいの建ち方やまちなみへの影響について再認識されることになり、晴れやかに共通認識が広がって行くことを実感します。貢献エリアの紹介と感謝理由については、機会があるごとに発表報告していますが、今年の「玉南まちカフェ」においても展示発表をしました。当日の様子はまちづくりの会HP (<https://www.facebook.com/tamagakumachiplan/>) に報告をあげています。

担当：木村 真理子 atelier@kimuramariko.com

【玉南まちカフェ開催】

1月26日(日) 雨雪予報の為、桜実会会場のみでの開催となりました。美味しいお汁粉をいただきながら、地域で活動をされている方と情報交換をしたり、立ち寄ってくださった地域の方とお喋りに花を咲かせました。

お抹茶体験やお点前を通して、日本文化に親しみ、慌ただしい日常生活でも「感謝の気持ち」と「和心」を大切に生きていきたいと感じました。メビタマさんの風車のワークショップでは、色とりどりの風車を作り、子どもから大人まで楽しめる場となりました。素敵なニットカフェや構成団体の様々な活動報告の展示、奥のスクリーンでは、たまちゃんサービスの紹介等、地域活動の様々な要素がギュッと詰まった交流の場になりました。開放感あふれる桜実会で、ゆったりとした癒しの時間が流れていました。

担当：清瀬 壮一 skiyose@gmail.com



【復活！玉川音頭】 ～玉川つばめ通信主催～

2019年8月17日の玉川盆踊り大会では、『クイズ大会』や『Sweet☆days』『町田出港バンド』『DJキタミキテミーナ』などなど、大勢の皆さんの生演奏で大いに盛り上がりました。

ラストはみんなで輪になり、手を繋ぎ、玉川音頭を何度も踊りました。猛暑の中、多くの方に御協力いただき感謝しております。

玉川音頭のメロディーがいつでも、だれでも口ずさまれるよう地域に馴染み、親しんでいただけたらと願っています。

担当：宇野津 暢子 nu821@zj9.so-net.ne.jp



【子どもが遊べる広場事業】 ～ストライクボードの採用～

ニコチャンマークを付けた投球練習ネットでの遊びでは、上手にボールを投げる事が出来ない低学年児童には人気を得られたが、上手に投げられるようになるにつれ飽きられてしまった。その結果、上手に投げられない児童までもストライクボードに挑戦、数字パネルが飛び抜けるアクションに魅了されてしまった。もちろん簡単にパネルが外れる訳ではないが、達成感を求める姿、投げる遊びに夢中になる姿には大満足！是非、拡大適用していきたい。

担当：大山 憲一 my.bag.pls@docomo.ne.jp



★実施場所と日時★
 ◎ころころ児童館 月初めの土曜日 15時～
 ◎南大谷小 第3水曜日 14時半～
 ◎町5小 最終週の金曜日 15時半～

【おむすび食堂（玉南子ども食堂）】 ～子どもも楽しい、大人もホッとできる場を目指して～

おむすび食堂は毎月第3週週末に玉川学園なかよし公園で開催しております。

みんなで料理を作って、美味しいごはんを食べて、いっぱい遊んで、赤ちゃんからお年寄りまで多世代交流ができる、みんなで作るみんなの居場所です。崖滑りや凧揚げや大なわとびで体を動かしたり、落ち葉遊びやオセロをしたり、それぞれが自由に過ごします。1月はきりたんぼ鍋、2月はポトフと棒パンを作りました。きりたんぼや棒パンは、自分でこねて割り箸に巻き付けて餅焼き網で焼きます。きりたんぼ鍋にもポトフにも4丁目の磯崎さんからいただいた採れたての里芋・白菜・ネギがたくさん入っていて、あまりの美味しさにあっという間になくなってしまいました。食後にはスターバックスコーヒーの美味しいコーヒーをいただきます。地域の子もたちが元気に育つように、ママやパパが楽しく子育てできるように、料理や遊びを通して地域の子もや大人がゆるやかにつながりを作り、顔が見える関係になることで、困った時には自然と支え合える、あたたかい地域になってほしいと願っております。子育て中のママやパパが笑顔になったら、自然と子どもたちも笑顔になると思います。

※リユースコーナーを始めました。ご家庭に眠っている、もう使わないけど捨てるのはもったいない子ども服・おもちゃ・絵本等、ご寄付いただければ幸いです。

担当：秋田史津香 akita7048@gmail.com 090-1799-1899



【玉ちゃんサービス】 ～「おたがいさま」の心「支え合い」の輪 着実に広がる～

玉川学園地区では、2020年1月末時点で、活動実績1011.75時間、件数713件。これは4～5名の協力者が毎日1時間強、訪問活動をしている数字です。この数字的にも「玉ちゃんサービス」の活動が着実に地域に根をおろしつつあることがわかります。自宅訪問する協力者が「この地域の方」であり、更に「地区社協が採用し、登録された方々」であることが安心につながっているようです。今後は、工目毎にコーディネーター、協力者のマップを整備し、「いつでも相談、いつでも活動できる場」を創っていきます。南大谷地区では、1月20日から協力者12名、コーディネーター1名によって、スタートしました。チラシを作成し、協力者募集、人から人へとPR活動に助成金を利用しております。

担当：井上 宮子 miyakoyamamomo@yahoo.co.jp

【街かど・なんでも相談室】

アンケート等で得た街の声に応じて、2019年9月に開設しました。打合せには、子ども支援では「ころころ児童館・レマーニ・さくら保育園」、高齢者支援では「第3高齢者支援センター・ゆい訪問看護ステーション」、加えて、民生委員・保護司の方々に参加していただきました。場所は、商店街3店の協力を得て、定休日にお借りすることが出来ました。第2日曜日(ブティック・フォーライフ)・第3日曜日(ギャラリーウェアミー)・第4火曜日(美容室フェリス)の毎月3回(13:30～15:30)を開催日としました。上記の協力団体の方とカウンセラーの2名体制で、じっくりお聴きすること(傾聴)を第一に心がけて対応しています。また、地元の金融機関・商店などには、ニューススタンドの設置・ポスターの掲示にご協力いただいています。

相談者は未だ少ないですが、「おしゃべりの場」として利用していただく方も出て来て、中には継続して来られる方もいます。最近では、ご家族の心配事をお話に来られた方がおり、その後の支援も心がけています。課題はなんと言っても、まちの方々に気軽に安心して来ていただくことです。その為にリーフレット配布・ポスター掲示・ニュースでの広報に務めて参ります。お喋りの場としても、一寸した困りごと、心配ごとを話していただく場としても利用されることを願っています。一度来られた方に良い場と認めていただき、友人・知人等に紹介していただくことも大切だと思っています。皆さまのご協力・ご支援をこれからもよろしくお願いいたします。

担当：剣持 勝 mkenmochi@nyc.odn.ne.jp

二世代、三世代に渡る人、明日引っ越してくる人も
住民みんなで創る南大谷・玉川学園のまちづくり・・・

このまちは、人が宝です

【2019年度 地区協議会活動報告会】～町田市市民協働推進課主催～

2020年2月15日(土) 町田市民フォーラム 3Fホールにて、市内全10地区の地区協議会活動報告が行われました。

玉南地区協議会からは、玉川学園地区社会福祉協議会 副会長の 剣持 勝氏が登壇いたしました。10分という限られた時間で、時間通りに「街かどなんでも相談室」の様子や今後の課題について分かりやすく説明してくださいました。また、玉ちゃんサービスのDVDも上映され、軽快なリズムの歌と満開の桜が咲き誇る玉川学園の街並み、そしてちょっとの手助けがお互いの為になる“おたがいさま”の精神が伝わりました。



各地区協議会でも様々な活動が活発に行われています。それぞれ、主体的に、どんなまちにしたいかという目標を掲げ、多く構成団体が力を合わせ、地区を活性化している姿に町田市のさらなる明るい未来が感じられます。また、お互いに他の地区協議会の事業内容を知ること、新たなヒントを得られ、今後の事業に生かせると思いました。地区協議会や構成団体が共通して抱えている役員の負担、高齢化や担い手問題にもふれ、地区協議会の役割を再確認すると共に、今後の在り方を考えるきっかけとなりました。

活動報告後のアンケートに沢山の嬉しい声が寄せられたので、紹介します。

玉ちゃんサービス：「地域の課題をしっかりとらえている点が素晴らしかった。中心でやる人がいる事が成功してるといえる」

「高齢化が進む中では、ニーズがある取り組みだと考える。さらに具体的な内容が判れば参考になると思う」

「玉ちゃんサービスの動画が素晴らしかった」

街かどなんでも相談室：「街かどなんでも相談室、相談メンバーとして参加しようと思えた」

「街かどなんでも相談室事業、地域の団体が協力している」

など、他にも多数の意見が寄せられ、大変好評でした。

他の地区協議会の活動等、↓町田市HPを是非ご覧ください。

<https://www.city.machida.tokyo.jp> > chikukyougikai > jimantaikai

担当：翁 真由美 syota.ryota.mama@gmail.com



<お問い合わせ先>

玉川学園・南大谷地区協議会事務局
(玉川学園コミュニティセンター駅前連絡所内)
TEL 042-732-9372

代表 徳力 幹彦 miki@yamaguchi-u.ac.jp
事務局長 前野 紀夫 tomao@jcom.home.ne.jp

ホームページ・Facebookも更新しています。
是非ご覧下さい！

<https://tgmotikukyougikai.blogspot.com/>

広報誌実務&HP更新担当：翁 真由美

